

協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会／会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員

生涯学習青少年育成部会

黒耀石体験ミュージアムで「縄文文化」を体験

7月12日（金）、長和町にある「黒耀石体験ミュージアム」で黒耀石を加工し、キーホルダーを作る体験をしました。参加者は38名で、キャンセル待ちの企画となりました。

黒耀石は、今から約3万年前からナイフ形石器や台形様石器などを使い始め、獲物の解体や木を削ったりと、道具として使われ始めました。

縄文時代の約8千年前に、ここ長和町の「星^{ほしくそ}箕峠」付近で、良質な黒耀石が採掘されるようになると、北は北海道の函館付近の遺跡や、南は大阪付近の遺跡に、ここで採掘された黒耀石で加工された「矢じり」や「ナイフ」等が発掘され、遠くまで運ばれたことが分かります。

学芸員から説明を受け、各々違った形の黒耀石削片と加工ペンシルが置かれた席で、削った片が目に入らないようにメガネ



をかけ、まわりの尖った部分を危なく無いように削る作業を一時間かけて行いました。ハート型やダイヤ型に加工出来るそうですが、1日から2日かけても出来ないそうです。

縄文時代の人々の苦勞を体験できた貴重な時間になりました。

健康福祉環境部会

食育講座 精進料理を学ぼう

～常智院でつながる交流の時間～

6月26日（水）、善光寺永代宿坊常智院で「精進料理を学ぼう」を開催し39名が参加しました。4年前は秋に開催したこの企画は、今回も定員をはるかに超える反響があり、各町から沢山の申し込みがありました。



最初に、寺庭婦人宮澤直子さんから「日本食のルーツ 精進料理の歴史」をテーマに、日本仏教の歴史と食事観の移り変わりについて学びました。

続いて、ワラビやタケノコなど春を感じる一品、名物の「ゴボウのかば焼き」、茹でたてのお蕎麦やデザートなど豪華な精進料理をいただきました。参加者の皆さんから「美味しい美味しい」という声が聞かれ、丁寧に作られた精進料理は、心もお腹も満たす幸せな時間を運んでくれました。



子どもカヌー教室を開催

～信州新町の皆さんありがとう～

7月26日（金）、子ども達が夏休みに入った最初の金曜日、恒例の「子どもカヌー教室」を開催しました。

当日は、曇り空で若干暑さもさえぎられ、19名の子どもの中には昨年参加した7名が含まれ、信州新町小学校の2名の生徒さん（右上写真）も協力してくれ、楽しいカヌー体験になりました。

今年は、信州新町のカヌークラブの皆さんや、信州新町自治協・信州新町支所の皆さんが、中心になりご指導いただき、感謝申し上げます。

カヌークラブでは新しくSUP（サップ）を揃えられたとのことで、8名程がSUPに挑戦しました。スタートは、信

州新町支所から徒歩で5分程の犀川湖畔の砂場から、初めての体験コースで、全員で水に入り救命胴衣で浮く練習をし、パドル等の使い方も練習してから、ろうかく湖に漕ぎ出し、湖面をすいすいと約1時間の楽しく涼しいひと時を体験しました。

お昼は、水防センターの会議室をお借りし、地元のお弁当を頂き、岡田町・南石堂町・中御所の育成会の皆さんとも交流ができ、「楽しかった」「来年も参加したい」との声も聞かれ、全員元気に帰路につくことができました。



住民福祉研修会

～ヤングケアラー研修会～

6月7日（金）、中御所公民館で「ヤングケアラー研修会」を開催し、23名が参加しました。

長野市こども未来部子育て家庭福祉課のヤングケアラーコーディネーター江村安美さんと浅野文恵さんを講師にお迎えし、ヤングケアラー（日常的に家事や介護、家族のお世話をしている子どものこと）について詳しく学びました。令和4年度長野県ヤングケアラー実態調査結果報告書によると、家族のケアをしている小学生は10人に1人、中学生は18人に1人で、支援が必要な場合もあるそうです。



質疑応答では、「子どもたちを見守り、把握し、支援するために、私たちは何ができるのか」活発な意見が交わされ、ヤングケアラーについての知識を深める貴重な時間になりました。

生涯学習青少年育成部会

写経体験会

～お盆を前にご先祖様を想う～

7月3日（水）、かるかや山西光寺で写経体験会を開催し、19名が参加しました。

竹澤泰宏住職からお盆の由来や風習についてお話を聞いた後、一枚起請文（浄土宗法然上人のお言葉）の写経に挑戦しました。ご先祖様や亡くなった方々を思いながら写経と向き合い、氏名と願い事を書いた後、本堂で御祈願していただきました。



今までの写経と違い平仮名を含むお手本は、「簡単（※住職談）そうに見えて時間もかかり、難しかった」との感想も多く聞かれました。また、「お寺で過ごす時間は、暑い日でも心が穏やかになる」と地域の方の心の拠りどころになっています。



マレットゴルフ大会 開催 （裾花マレットゴルフ場）

6月8日（土）、中御所公民館主催（第五地区共催）の第33回マレットゴルフ大会が、大勢の小学生の子供たちも参加し開催されました。

老若男女54名が、15組に分かれてスタートしました。今年も中御所の皆さんのみで、募集した他地区からの参加が無かったのが残念でした。

一般男子	優 勝	戸谷 春男 さん
	準優勝	櫛原 計彦 さん
一般女子	優 勝	大澤 友子 さん
	準優勝	戸谷 やよい さん
小学生男子	優 勝	山田 蓮真 さん
	準優勝	柄澤 一稀 さん
小学生女子	優 勝	三野 ひはる さん
	準優勝	柄澤 芙希 さん
親子ペア	優 勝	三野 秀樹・ひはる ペア
	準優勝	柄澤 敬一・一稀 ペア



梅雨のムシムシした日になりましたが、公民館の優しいローカルルールで、18ホールに熱戦が繰り広げられました。親子ペアは上位二組が同スコアで、じゃんけんによる、決着となりました。優勝・準優勝者には豪華景品が贈られ、子供たちも楽しい時間を過ごしたようでした。

フラワーアレンジメント教室 ～春の花編～

5月17日（金）、中御所公民館でフラワーアレンジメント教室を開催し、11名が参加しました。岡村幸子先生を講師に迎えたこの教室も5年目になり、「お花に触れる時間が楽しい」と毎年参加して下さる方も多く、参加者に喜ばれています。

今回は、カラフリア（菊）、ガーベラ、マトリカリア、カーネーション、ドラセナ、ミスカンサスを使用し、オレンジ系の美しい作品が完成しました。

秋は、スワッグ（花や葉を束ねて壁に吊るす飾り）に挑戦します。ご参加お待ちしております。



各町のお知らせ



北石堂町より ながの祇園祭

「ながの祇園祭」は毎年、夏に行われる「悪疫退散・家運弥栄」を祈念してのお祭り。今年は7月14日（日）に屋台運行が、前日の13日（土）には宵山が開催されました。北石堂町は宵山を長野駅前で開催。14日には屋台を長野駅からセントラルスクエアまで往復運行しました。宵山は、近隣の区長様にお集まりいただき「鏡割り」でスタート。日本舞踊や三味線演奏等が披露されました。見物客も多く、鏡開きのお酒も提供され非常に盛大に開催されました。屋台運行は、午後から生憎の雨にたたられてしまいましたが、第五地区にある専門学校生の協力もあり、しっかり、そして盛大に運行することができました。

ながの祇園祭屋台運行実行委員長（北石堂町・副区長）加藤 二佐雄



生涯学習青少年育成部会

男の料理教室（夏バージョン）

～暑い夏をのりきろう～

7月22日（金）、中部公民館第五分館に於いて、10名での「男の料理教室」を開催しました。

今年の夏も相変わらずの酷暑になり、参加者も少なかったので、手の込んだ料理を避け、簡単手軽なメニューにしました。

「AB・AB」の笠原シェフと打ち合わせをし、主食とつまみを兼ねた夏の定番「そうめん」にし、乾麺を茹でただけですが、めんつゆに「そば店専用」の出汁を使い、薬味にネギやショウガなどを入れたシンプルメニューにしました。

付け合わせに、ポテトサラダと豚の塩コショウ焼きを加え、皆で手際よく調理し、約1時間で調理場をきれいにし会食となりました。

今回は全て完食し、後片付けをして「冬バージョン」を楽しみに解散となりました。



地域包括支援センターからのお知らせ

高齢者相談窓口

「いくつになっても健康で暮らしたい」「物忘れを感じるようになってきた」「介護保険のサービスについて知りたい」でもいったいどこに相談をすればいいんだろう…

そんな時は長野市が委託する65才からの「健康」「介護」相談窓口の包括支援センターへご連絡ください！

第五地区担当 地域包括支援センターにしつるが ☎219-3510



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

☎ TEL

262-1512 (FAX共通)

✉ メール

dai5@feel.ocn.ne.jp